

# 教育運動の概況

## 労働學校

關東方面に於ては、財團法人日本労働會館と協力して、各種の教育事業を行つて居るのであるが、日本労働學校も同會館が引繼いで經營することになり、四月に開校した。

日本労働學校の内容 (第十三回新學期)

### 【講義及講師】

| 一學期    | 二學期       | 三學期       |
|--------|-----------|-----------|
| 四月     | 七月        | 八月        |
| 五月     | 十月        | 十一月       |
| 六月     | 十一月       | 十二月       |
| 七月     | 十二月       | 一月        |
| 八月     | 一月        | 二月        |
| 九月     | 二月        | 三月        |
| 十月     | 三月        | 四月        |
| 十一月    | 四月        | 五月        |
| 十二月    | 五月        | 六月        |
| 一學期    | 二學期       | 三學期       |
| 社會問題   | 労働運動史     | 財政學       |
| 高戸義太郎  | 齋藤健一      | 山崎廣       |
| 労働組合論  | 社會主義論     | 世界の労働運動   |
| 齋藤健一   | 石川準十郎     | 山田節男      |
| 經濟原論   | 實用經濟學     | 日本産業地理    |
| 松下芳男   | 山崎廣       | 重廣虎男      |
| 社會思想   | インタナショナル  | 日本資本主義發達史 |
| 重廣虎男   | 木村盛       | 高戸義太郎     |
| 政治學    | 労働者に關する法律 | 消費組合論     |
| 牧内正男   | 松永義雄      | 福岡金次郎     |
| 日本産業概論 | 世界の貿易     | 婦人問題      |
| 山田秀雄   | 西本喬       | 赤松當子      |

### 【學習及學年期】

自四月翌年至三月一ヶ年間  
 第一學期 (自四月至七月)  
 第二學期 (自八月至十一月)

第三學期 (自十二月至三月)

學習日每週三夜 (月、水、金) 一夜二時間二講義  
 學費自額五拾錢

【特別課外講演】 毎月二回 第一、第三土曜日

【本校】 東京芝區三田四國町二ノ六號、財團法人日本労働會館内

### 【分校規定】

分校開校に就ては各地組合の希望に應じ特に協議して定める。但し講師の關係上、本校程多數の課目を持つことが出来ない。  
 本校の如く二課目を數日に亘つて連續講義する場合は三課目を限度とする普通講習會の如く一日一課目を以つて終る場合は七課目を限度とする。

### 【聽講生制度】

多忙にして全科の學習困難なる者のため聽講生制度を設置し、自己の希望する科目を選擇聽講することを得。聽講學費は一講義(四ヶ月十六時間修了)に付き五拾錢とす。  
 大阪にも、大阪聯合に於いて労働學校が開講されて居る。

### 研究會、講演會、講習會

關東方面に於ては日本労働會館と協力して各所に開催したが、各聯合會各組合及支部等に於ても夫々熱心に教育的活動を行つた。

### 出版物

機關誌「労働」及「労働婦人」「労働者新聞」以外は主として労働經濟社と協力し、月刊雑誌「労働經濟」を以つて二健全なる労働組合主義」の徹底の爲の教育活動を行つた。漸時良好なる成績を挙げつゝある。その外數種のパンフレットも